



～地域とともにある学校をめざして～

鯨コミ

R4 CS通信No.4 R4.6.7



(コミュニティ・スクール通信) 文責 社会教育推進 DC 藤田昭彦

熱戦続き、西海小学校と舞戸小学校で盛大に運動会

西海小学校の運動会は、5月21日(土)、晴天の空の下、「^{フツ}イチーム ^{熱い}心^{こころ}で ベストをつくせ!」をテーマに開催されました。

団体種目(低学年)では、リズムに乗ったダンスを入れながらの玉入れで、会場を盛り上げていました。

団体種目(高学年)綱引きでは、場所の選択で勝負が決まるという大接戦で、ベストをつくした子どもたちは、力を出し切って満足そうにテントに帰っていきました。

全校表現「鯨ヶ沢甚句」では、児童の隣に保護者が位置し、大人数の「鯨ヶ沢甚句」となりました。児童は、地域の方々から指導してもらったことを思い出して踊っていました。熱い心でベストをつくしたすばらしい運動会となりました。



舞戸小学校の運動会は、6月4日(土)、「笑顔いっぱいやる気 元気 運動会」をテーマに開催されました。当日は、朝からくもり空で、肌寒い天気となりましたが、寒さを吹き飛ばす、熱くて夢中になって見てしまう良い戦いが続きました。

次の写真は、3・4年の団体種目ハリケーン2022です。バーを持った4人が、息を合わせてコーンを回っています。速く走るだけでなく、相手を思いやるチームワークが必要ですね。

また、徒競走やリレーでは、走り方教室の成果でしょうか、子どもたちが、前傾姿勢で、腕をよく振って走っているのには感心しました。



鯨ヶ沢町では、保護者や地域住民が、一定の権限と責任を持って学校運営に参画する仕組みである「学校運営協議会」を設置しています。この「学校運営協議会」を設置している学校のことをコミュニティ・スクール(CS)といいます。

5月27日(金)「学校運営協議会」が開催され、会長として鎌田 守氏、副会長として花田 恭一氏を再任し、今年度の活動がスタートしました。

最初の事業は、CS タウンミーティングです。

PTA、地域住民の皆さんの参加もお願いします。

◆日時 7月2日(土)10:00～11:30

◆場所 山村開発センター 大ホール

◆目的 鯨ヶ沢町の学校をどんな学校にしたいのか、子供たちをどんな子供に育てたいのかを学校だけでなく、地域の様々な方々と話し合い、「地域とともにある学校」をめざします。

◆テーマ 「今後の学校の在り方」について

申込 問は、社会教育課 内線 364 番まで

